

は つ ら つ 号

「手助け隊」活動者研修会・座談会開催

1月28日(月) 健康福祉センターさわやかにて、地域たすけあい有償ボランティア事業「手助け隊事業」の活動者研修会が開催され、14名の活動者が参加しました。

今年度は、緊急時の対応について(救急車要請時の伝達事項や心構え、行動など)、西胆振行政事務組合 伊達消防署洞爺湖支署 伊藤 敏彦 様に講演をしていただきました。講演はとても分かりやすく、参加者も真剣に学んでいました。

研修会の後は、手助け隊活動の現状や活動内容などについて、座談会が行われました。



研修会の様子

3層生活支援コーディネーター募集!

社会福祉協議会では、高齢者の社会参加を促し、介護予防を推進するため3層生活支援コーディネーターを募集します。

【内 容】 「脳の健康教室」「コグニの集い」等の、地域の集い・介護予防活動の支援。

【時 間】 毎週火曜日 9:00~12:00
毎月第3木曜日 13:00~16:00

※教室開催状況により、多少変動があります。

【給 与】 1時間962円

【人 数】 1名

【人物像】 年齢70歳未満の方・性別不問
介護予防や健康づくりについて興味のある方
人と接する事が好きな方
教室等の場で、主に中心となり活動できる方。

【期 間】 平成31年4月~

【応 募】 随時(社会福祉協議会までお問い合わせください)



コグニの集い 日程

2月21日(木)

3月14日(木)

場所: 洞爺駅交流センター2階

時間: 13:30~15:30頃まで

気軽にお立ち寄り

ください。



社会福祉法人 洞爺湖町社会福祉協議会 洞爺湖町ボランティアセンター

《本 所》〒049-5604 洞爺湖町栄町 63-1 健康福祉センターさわやか内

【TEL】 0142-76-4363 【FAX】 0142-76-4368

【E-mail】 toyako-sha.abuta@jupiter.ocn.ne.jp

《洞爺支所》〒049-5802 洞爺湖町洞爺町 132-2 洞爺ふれ愛センター内

【TEL】 0142-82-5185 【FAX】 0142-82-5895

【E-mail】 toyako-sha.tsutsuji@theia.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://toyako-shakyo.org>

研修会のご案内

平成30年度

＜ボランティア研修会・ 福祉委員研修会＞

町内では多くの方々に地域福祉活動並びに各種のボランティア活動に取り組んでいただいておりますが、介護保険の改正等により今後ますます、住民相互の助け合いによる活動が求められるようになり、多種多様なニーズに対して、地域やボランティアの力による支援活動が求められてきます。

地域における地域福祉活動やボランティア活動の推進とスキルアップ、また住民相互のより良い活動が地域で成されていくことを目的に、本研修会を開催します。



研修Ⅰ①

『有償ボランティア事業
(通称：手助け隊) について』
活動実例並びに活動実績の報告

説明：社会福祉協議会 長谷川 美幸



研修Ⅱ【講話】

北海道総合福祉研究センター
理事長 五十嵐 教行氏

●ボランティアを取り巻く社会情勢や地域の支え合いの必要性についてお話いただきます。



研修Ⅰ②

『認知症の特徴と認知症の方への
関わり方について』

洞爺湖町包括支援センター
認知症地域支援推進員
大塚 千恵氏



日 時

平成31年3月15日(金) 13:30～15:30(受付13:00から)

場 所

健康福祉センターさわやか(洞爺湖町栄町63-1)

参加対象者

一般住民の方・福祉委員
ボランティア実践者・サロン活動実践者

参加費

無料

定 員

50名程度 定員になり次第締め切ります

申込締切

平成31年3月1日(金) までに、電話でお申込み下さい。



～申込み・問い合わせ先～

洞爺湖町社会福祉協議会 ボランティアセンター

《本所》 76-4363 《支所》 82-5185

《本研修会は町民の皆さまからご協力いただいた赤い羽根共同募金の一部助成を受けて実施しています》



平成 31 年度

読み書き・計算 毎日続けて認知症予防！

がくしゅう
はつらつ楽習！脳がくしゅうの健康教室
受講者募集



最近、物忘れが増えて不安になっていませんか？

毎日の生活を、少しでも元気に過ごすためには、適度な運動やバランスの取れた食事、人と積極的に会うこと、脳を動かす習慣などが大切とされています。高齢だからもう無理だという事はありません。

この教室は、読み書き（音読）・簡単な計算の教材を使って継続的に学習すると、脳の前頭前野が活性化され、高齢者の認知症予防に効果があるという東北大学の川島隆太教授（医学博士）の研究成果・公文学習療法センターの教材を基に行います。

週に1回、1クラス8名程度の教室で、受講者2名に対し1名の教室サポーターが対応します。

学習仲間や教室サポーターとの「学習と会話」を「楽しみ」ながら行うため「がくしゅう楽習」としています。

洞爺湖町では、今年度も、専用の教材を使用して

『はつらつがくしゅう楽習！脳がくしゅうの健康教室』を開講します。

洞爺地区は
平成 31 年
10月～翌2月
の開催を予定
しています。



*** 受講には対象者の要件と定員があります ***

【対象者】

- 70歳以上の町民の方（昭和24年3月31日までにお生まれの方）
*70歳未満の方は教室ボランティアとして登録いただけるとありがたいです。
- 毎週1回、教室への参加と、毎日10分程度の自宅学習が可能の方
- 要介護・要支援・事業対象者の認定を受けていない方
- 認知症の診断を受けていない方

【費用】 月額 1,500円

【定員】 16名（1クラス8名 2クラス）※先着順になります。

※平成30年度に受講された方は、定員に満たない場合に抽選となります。

【がくしゅう期間】 平成31年5月～平成31年9月まで（5ヶ月間）

【教室開催日】 毎週 火曜日 時間別で2班に分かれておこないます。

①午前 10:00～10:30 ②午前 10:45～11:15

【会場】 健康福祉センター さわやか

【申込み方法】 電話にて、住所・氏名・生年月日・電話番号をお知らせください。

【申込み締切】 3月29日（金）

【申込み先】 洞爺湖町社会福祉協議会 [TEL] 76 - 4363



ひじり在宅クリニック みんなのカフェ

地域住民の健康増進を支援する場として、「ひじり在宅クリニック(旧 聖ヶ丘サテライトクリニック)」内に、カフェスペースがあります。

2月より開設日が増えて、火曜日も利用する事が可能になりました。

洞爺地区からの買い物支援バスを利用して買い物に来られた方も、帰りのバスの待ち時間などに、お気軽にお立ち寄りください。

開設日

月曜 9:30~14:00 火曜・水曜・金曜 9:30~12:00

飲み物は無料です



はつらつポイント事業 ポイント交換のお知らせ

はつらつポイント事業に登録した活動の実績に応じて、ポイント手帳に押印されたポイントと商品券との交換が、2月1日(金)から始まりました。

昨年1月~12月の活動ポイント(繰越含む)の交換となります。お手元の黄色い『はつらつポイント手帳』をご確認し、申請をしてください。



〔交換期間〕 平成31年2月1日(金) ~ 平成31年3月29日(金)

〔交換場所〕 洞爺湖町社会福祉協議会 本所

[洞爺湖町栄町 63-1 健康福祉センターさわやか内]

- 〔内 容〕
- ・1ポイントが100円となり、5ポイント(500円)単位で商品券と交換できます。
 - ・商品券はAマートとウロコの商品券を予定していますが、希望に添えない場合もありますのでご了承ください。
 - ・年間50ポイント(5,000円)を交換の上限とします。
 - ・残ったポイントは翌年度へ繰り越すことができます。
 - ・ポイントの交換は個人の希望となり、商品券への交換を希望しない場合は、申請によりボランティアセンターへの寄贈(返還)も可能です。

〔申請方法〕 ポイント交換期間中にポイントの交換申請書とポイント手帳を添えて、社会福祉協議会に提出してください。印鑑をご持参ください。

ポイント事業のしくみ・流れ



(ボランティア)

対象活動事業登録の申込み・活動申請書の提出

申請
ポイント手帳の交付・ボランティア登録証の発行

申請活動終了後に活動報告書、ポイント手帳を提出

ポイントの付与

活動報告書を確認し、ポイントを付与

交換期間中にポイントの交換申請書の提出

ポイントの交換
ポイントを商品券に交換



(社会福祉協議会)

『はつらつポイント事業』は赤い羽根共同募金の一部助成金と洞爺湖町から負担金を受けて実施しています。

ポイントについて

- ・1ポイント=100円
- ・5ポイント(500円)単位で交換可能。
- ・年間50ポイント(5,000円)までの交換を上限とします。

ポイントの交換期間

2月1日~3月31日

